令和四年度採用　山梨県公立学校教員選考検査

中学校国語　解答例

一

一　b　はばまれて

二　a　飽きる

三　人がものの側から自分なりの仕方で付き合うことを可能にする

四　ものの側から使用法を教えず、使う

五　何十通りもの包み方を生み出し、あらゆる包む対象に合わせた対応ができることや使わない時の保管も容易にできること

六　イ　原因

七　エ　根拠

八　ア　原因　イ　根拠　ウ　抽象

二

一　（活用の種類）　上一段活用　（活用形）　連用形

二　歌人の心情を謳いあげるだけでなく、十分に語る言葉を持たない者たちの思いを言葉に表現し、これから先の未来に残そうとすること。

三　死んでしまった

四　人麻呂が死者の思いを写し取るという神聖な役割を果たしていたから。

五　逝きし者たちの世界

六　「言葉」は話し言葉や書き言葉によって、既に現実の世界に表現されている心情や思い等を表している、言語で表せないものを「コトバ」は私たちが感じ取っている、言語で表せない心情や思いを表している。

三

一　a　おしゅう　b　さぶらう

二　（品詞）　助動詞　（意味）　過去　（活用形）　連体形

三　なぜこのようにお泣きになるのか

四　このように短い間に散ってしまうのでございます

五　風が激しく吹いているのを見て、父親が作った麦の花が散って、実が付かないのではないかと心配になったから。

配点

一　一・八・・・・各3点　3×5＝15点
二・三・六・七各4点　4×5＝20点
四・五・・・各8点　8×2＝16点

二　一・三・五・・各2点　2×4＝8点
二・四・・・各4点　4×2＝8点
六・・・・・・6点　6×1＝6点

三　一・二・・・各3点　3×5＝15点
三・四・五・・各4点　4×3＝12点

合計　100点